

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	力学第一		
英文授業科目名	Mechanics I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-専門基礎科目-		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	村田 眞		
居室	東4-502		

公開E-Mail	授業関連Webページ
murata@mce.uec.ac.jp	http://www.murata.mce.uec.ac.jp/

<p>【主題および達成目標】</p> <p>力学は、機械での重要といわれている4力学(材料力学、機械力学、熱力学、流体力学)の基礎となる科目である。そのためにも本科目を十分に理解することは、今後の学生・技術者生活を大いに大切である。少なくとも70%(良)以上を理解するように努力することである。</p> <p>具体的内容を下記に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)空間と運動 (2)運動を支配する法則 (3)摩擦力を伴う運動 (4)振動運動 (5)仕事とエネルギー (6)回転運動と角運動量 (7)相対運動と回転座標系

<p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>微分積分学第一</p>

<p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p> <p>なし</p>

<p>【教科書等】</p> <p>教科書:力学(I) 高木 隆司(裳華房出版)</p>
--

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

演習と一体となって、より理解ができるよう講義を進めていく。毎週宿題として、問題を解いて、内容をより機械するようにする。

第1・2週 空間と運動

第3・4週 運動を支配する法則，

第5・6週 摩擦力を伴う運動

第7・8週 振動運動，

第9・10週 仕事とエネルギー

第11・12週 回転運動と角運動量

第13・14週 相対運動と回転座標系

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

授業毎に出す宿題を必ず行い、提出すること。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学習内容を60%以上理解していると考えられる場合は可以上する。力学第一演習との宿題や小テストの成績と一体となって、成績を付ける。演習は必ず出席し、課題を理解すること。テストは、計3回行う。

【オフィスアワー：授業相談】

毎週木曜日:午後4時～6時まで、その他についてはメールで連絡して下さい。

【学生へのメッセージ】

講義中に疑問や理解不可能なところがあった場合には、ためらわずに直ぐに質問をして下さい。

【その他】

なし